



原子力産業新聞

2013年11月28日
 平成25年(第2697号)
 毎週木曜日発行
 購読料1年前分金(消費税、国内送料込)
 会員 9,500円(1部220円)
 非会員 15,000円(1部350円)
 (当会会員は年会費13万円に本紙購読料の9,500円を含む。1口1部)

発行所 日本原子力産業協会

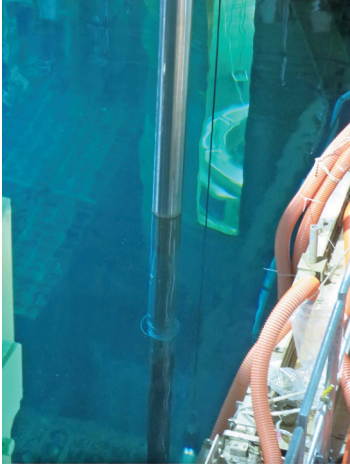
〒105-8605 東京都港区虎ノ門1丁目2番8号 虎ノ門琴平タワー9階 郵便振替 00150-5-5895
 電話 03(6812)7103 FAX03(6812)7110 ホームページ <http://www.jaif.or.jp/> メールアドレス shinbun@jaif.or.jp

昭和31年3月12日第三種郵便物認可

使用済み燃料取出しに着手

福島第一 事故後初の作業進捗

東京電力は二十六日、福島第一原子力発電所4号機のプールから事故後初めてとなる使用済み燃料の取出しを開始した。
 二十七日までの二日間、わたって作業は慎重に行われ、使用済み燃料二十二体がキャスクに移された。
 このあと、取り出した使用済み燃料を入れたキャスクは別の建屋に運び込まれる予定だ。(写真は燃料体がキャスクに装填される様子)



ALPSが全系統で試運転入り

放射性物質を除去する装置「ALPS(アルプス)」の三系統のうち、タンク補修のため八月から停止していたB系統の試運転を再開、他の二系統とともに全系統が試運転入りした。
 全協定に基づき、事前了解願いを島根県と松江市に提出した。同社では、同機に係る審査申請の準備がほぼ整ったとしており、地元の了解獲得後、規制委員会への申請手続きに入りたい考え。フィルタ付ベント設備も一四年

島根2の安全審査で事前了解願いを

中国電力は二十一日、島根原子力発電所2号機(BWR八十二万kW)の新規制基準に係る安全対策について地元の安全対策について地元の安全

処分施設の立地手順など議論

経産・廃棄物WG
 経済産業省の総合資源エネルギー調査会放射線廃棄物ワーキンググループ(委員長増田寛也・野村総合研究所顧問)は

赤羽経済産業副大臣が渡仏

経済産業省の赤羽一嘉副大臣は十七、二十一日、フランスを訪問し、IEA閣僚理事会(パリ)

柏崎刈羽6、7審査入り

東京電力は九月二十七日に、規制委員会に審査の申請を行っているが、福島第一事故炉の汚染水問題などにより、これまで非公開のヒアリング実施にとどまっていた。新基準のもと、BWRに係る審査は初めてとなる。会合では、申請内容の

規制委性能の「熟度」問う声も

規制委性能の「熟度」問う声も
 東京電力は、模擬粒子を用いた流動試験で放射

PRA高度化を検討

日米が2安全向上に知見共有

原子力の自主的安全性向上を検討する経済産業省の有識者ワーキンググループは二十一日、確率論的リスク評価(PRA)に関する日米ラウンドテーブルを二月に国内で開催することを了承した。
 日米ラウンドテーブルは、去る四日に開かれた

原子力協力の自主的安全性向上に関する日米二国間委員会、日本からの提案で設置されるこのPRAの高度化、プラント設計、運転への活用などについて議論し、両国の知見を共有、原子力安全の向上に資する目的。日本からは資源エネルギー庁からの提案、PRA実施に関する米国内産業界の体制について説明し、原子力エネルギー協会(NEI)によるNR Cへの説明、提案の役割、ピアレビューのプロセス、実施を通じたインセンティブなどを述べた。

この一週間の出来事

- ・新潟県知事、柏崎刈羽審査開始に難色 (21日)
- ・IAEA福島第一廃炉ミッション来日 (25日)
- ・特定秘密保護法案が衆院通過 (26日)

原産新聞の紙面から

- ◇国内ニュース
 - ・原子力リスクでパネル討論(2面)
 - ・ハーグ核セキュリティサミットに向け(2面)
 - ・外相、イラン核問題解決への進展を歓迎(2面)
 - ・木村逸郎氏寄稿「炉主任の強化が必要」(4面)
- ◇海外ニュース
 - ・ブルガリアがAP1000で3基目建設へ(3面)
 - ・米国のボーグ4でコンクリート打設(3面)
 - ・米控訴裁、廃棄物基金の徴収停止判決(3面)

原子力産業新聞 新年特集号

広告募集

発行予定日：平成26年1月8日(水)
 体裁：タブロイド判 10~12頁の予定
 発行部数：13,000部 (PDF版含む)

種別	区分およびスペース(天地×左右)	掲載料金(税別)
1) 名刺広告 社名・会社ロゴ、社長名	85mm×48mm	モノクロ:3万円
2) 定型 社名・社長名 キャッチフレーズ等	連合広告(3段1/4)	モノクロ:3万円
	2段	モノクロ:7万円
3) 自由形式 スペース内での内容は自由	3段1/2	モノクロ:6万円
	3段	モノクロ:9万円
	5段	モノクロ:12万円

お申込み/お問合せ：(株)アド・アクタス(担当：企画営業部 宇津木)
 TEL：03-3219-1481 FAX：03-3518-0850 E-mail：ad.actus@d3.dion.ne.jp

「あなたに知ってもらいたい 原賠制度2012年版」

原産協会メールマガジンに掲載した「あなたに知ってもらいたい原賠制度」に最新情報を加えて編集した冊子を発行しています。

原賠制度の基本的事項や、福島原発事故への適用、比較材料となる諸外国の制度、国際条約に関する事項もQ&Aで読みやすく解説しています。

入手をご希望の場合は、①必要部数、②送付先、③請求書宛名、④ご連絡先を下記問い合わせ先までお知らせ下さい。

好評頒布中

- A4判 324頁
- 頒価(消費税、送料込)
原産協会会員：1,000円、非会員：2,000円



お申込み/お問合せは
 一般社団法人 日本原子力産業協会 人材育成部 E-mail genbai@jaif.or.jp